

9 高齢者保健福祉事業

横浜市の高齢化のスピードは国を上回る速さで進行しており、高齢者福祉に関する市民の関心は日に日に高まっています。

高齢者が住みなれた地域や家庭で安心して暮らし続けられるよう、高齢者全般にわたる生活基盤の安定と生きがいや健康の増進、また、寝たきりや認知症など援護を必要とする高齢者に対する福祉を充実していきます。

平成12年4月から実施された介護保険制度による要援護者対策をすすめるとともに、在宅生活支援や介護予防・自立生活支援を目的としたサービスを介護保険制度とは別に実施しています。また、特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホーム等についても引き続き民間施設の建設助成を行うなど整備を促進しました。

健康な高齢者対策としては、老人クラブ活動の活性化を図るための助成事業や横浜シニア大学などを実施しました。また、地域における健康維持・増進を図るうえから、引き続き地域健康体操・レクリエーション教室の設置事業を行いました。

1 老人クラブ助成事業

老人クラブでは、仲間づくりを通じて、高齢者の生きがいを高め、健康の増進、社会参加促進を図るため、各種スポーツ活動、文化・学習活動、奉仕活動、友愛活動などに取り組んでいます。

市では、老人クラブの育成を支援し、その健全な発展を図るために、老人クラブが行う諸活動へ助成を行っています。

(1) 単位老人クラブへの助成

助成金額 (平成22年度)

会員数	月額
30人～39人	3,000円
40人～49人	3,600円
50人～59人	4,500円
60人～69人	4,700円
70人～79人	5,600円
80人～89人	5,800円
90人～99人	6,000円
100人～109人	6,300円
110人以上	7,100円

老人クラブ及び会員数 (平成23年3月末現在)

	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子
クラブ数	120	166	73	62	146	89	141	161	93
会員	9,401	10,109	4,304	4,712	9,381	7,180	8,741	12,037	6,829

金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
86	88	82	85	62	119	64	95	76	1,808
6,361	5,467	5,062	5,464	4,123	7,189	5,853	6,582	4,663	123,458

(2) 市老人クラブ連合会実施事業への助成

ア 生きがいと社会参加活動事業

老人クラブ会員が、地域の会員以外の高齢者にも参加を呼びかけて、社会奉仕活動、地域美化活動、スポーツ・レクリエーション活動を行います。

平成22年度 参加人数 延 420,662人/月平均

イ 高齢者社会参加活動サポーター設置事業

様々な分野で知識・技術・経験を持つ高齢者を「社会参加活動サポーター」として登録し、地域の高齢者等のグループからの派遣要請に基づいて、活動の助言や指導を行います。

平成 22 年度 派遣回数 延 23 回

ウ 友愛活動推進事業

会員一人ひとりが同じ世代の仲間を支え、地域に住む病弱な方や一人暮らし等の高齢者の見守りや話し相手を基本とした友愛活動を行っています。

平成 22 年度 友愛活動員数 7,622 人

エ 横浜シニア大学事業

めまぐるしく変化する時代に対応して、たえず新しい知識と教養を身につけ、高齢者が心豊かに人生を送ることができるように、高齢者自身の手による、高齢者のための講座を開講しています。

平成 22 年度一般講座（法律知識、健康管理、生活安全等）受講者数 894 人

特別講座（文学、歴史） 受講者数 349 人

2 敬老特別乗車証交付事業

高齢者の社会参加を支援し、もって高齢者の福祉の増進をはかるため、70 歳以上の希望する方に乗車証を交付しています(所得に応じた利用者負担有り)。

乗車可能範囲は、横浜市営バス、市内の民営バス（一部路線を除きます）、市営地下鉄及び金沢シーサイドラインです。

平成 22 年度 交付者数 330,956 人

3 高齢者世帯等住み替え家賃助成事業

家主から建替え等による立ち退き要求を受け、住宅確保に困窮する民間賃貸住宅居住の高齢者のみの世帯や障害者のいる世帯に対し、居住の安定を図るため、住み替えに必要な新旧家賃の差額の一部などを決定から 3 年間で限度として助成しています。

平成 22 年度 助成世帯数 9 世帯

4 在日外国人高齢者・障害者等福祉給付金支給事業

国籍要件や住所要件により公的年金制度に加入できなかった期間があるため、無年金者となっている在日外国人高齢者・障害者や長期海外在住日本人高齢者の福祉の向上を図ることを目的として、福祉給付金を支給しています。

平成 22 年度 高 齢 者：月額 22,000 円

重度障害者：月額 43,500 円

中度障害者：月額 31,500 円

5 高齢者体操・レクリエーション指導者養成事業

地域における高齢者の健康増進活動を推進するため、高齢者に適した体操・レクリエーションの地域指導者を養成しています。

平成 22 年度 修了者 37 人

6 高齢者地域健康体操・レクリエーション教室設置事業

高齢者体操・レクリエーション指導者養成事業の修了生が中心になって、地域で体操及び軽スポーツなどの場を設け、これらの活動をしています。

平成 22 年度 教室設置数 市内 144 か所（うち助成対象教室 29 か所）

7 老人福祉センターの運営事業

地域の高齢者に健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための場所と機会を提供するとともに健康相談などを行っています。

老人福祉センター利用状況

(平成 22 年度)

施設名	所在地	定員	延利用人数	一日平均 利用人員
横浜市鶴寿荘	鶴見区馬場 4-39-1	150	45,590	135
〃 うらしま荘	神奈川区立町 20-1	150	61,221	180
〃 野毛山荘	西区老松町 26-1	150	61,179	177
〃 麦田清風荘	中区麦田町 1-26-1	150	71,321	207
〃 南寿荘	南区南太田 2-32-1	150	75,879	223
〃 蓬萊荘	港南区港南台 6-22-38	280	131,238	393
〃 狩場緑風荘	保土ヶ谷区狩場町 295-2	250	105,497	309
〃 福寿荘	旭区白根 2-33-2	250	120,378	349
〃 喜楽荘	磯子区磯子 3-1-41	150	150,826	441
〃 晴嵐かなざわ	金沢区泥亀 1-21-5	150	70,960	209
〃 菊名寿楽荘	港北区菊名 3-10-20	150	58,270	171
〃 緑ほのぼの荘	緑区十日市場町 825-1	150	63,257	185
〃 ユートピア青葉	青葉区もえぎ野 4-2	150	83,586	244
〃 つづき緑寿荘	都筑区葛が谷 2-1	250	146,981	439
〃 戸塚柏桜荘	戸塚区戸塚町 2304-5	150	56,086	165
〃 翠風荘	栄区野七里 2-21-1	250	82,295	240
〃 泉寿荘	泉区西が岡 3-11	150	65,835	194
〃 瀬谷和楽荘	瀬谷区瀬谷 3-18-1	150	80,011	231
合計		3,230	1,530,410	341

8 高齢者保養研修施設運営管理事業

高齢者の社会参加や交流の促進を目的に、「健康づくり・保養・研修」等の機能をもつ全市施設として高齢者保養研修施設ふれーゆを運営しています。

平成 22 年度 有料利用者数 252,572 人（温水プール 161,124 人・大浴場 91,448 人）

9 高齢者を囲む地域福祉事業

福祉の風土づくりの一環として、公衆浴場の優待入浴日を設けて、高齢者と地域住民とのコミュニケーションを図りました。

平成 22 年度 実施公衆浴場数 99 軒（H23.3 月現在）
年間利用者数 75,239 人

10 シルバー健康ひろば運営事業

ゲートボールなど軽スポーツや野外レクリエーション活動を通し、高齢者の健康保持・増進や仲間とのふれあいを深めるため、地域の協力を得てこの事業を実施しています。

平成 22 年度 8 か所

11 敬老月間事業

9 月 15 日「老人の日」を中心に 9 月中を敬老月間と位置づけ、次の行事を実施しています。

- (1) 高齢者訪問
市長・区長による高齢者の訪問
- (2) 老人ホームにおける各種行事
区長などによる市内老人ホーム慰問等
- (3) 敬老祝品贈呈
敬老の日を記念して、多年にわたり社会に貢献されたおとしよりの長寿をお祝いするため、敬老祝品を贈呈しています。
- (4) 施設の無料開放
老人の日によこはま動物園ズーラシア等の無料開放を実施

敬老祝品贈呈者数

(平成 22 年度)

年 齢 別	祝 品 別	贈 呈 者 数
100 歳	祝状・記念品	451
101 歳以上	祝状・記念品	762
合 計		1,213

12 老人憩いの家運営事業

地域の高齢者に対して、教養の向上、レクリエーション等のための場を提供しています。

老人憩いの家利用状況

(平成 22 年度)

名 称	所在地	延利用人員
北 方 老人憩いの家	中区北方町 1-46-13	4,176
金 沢 老人憩いの家	金沢区町屋町 16-28	5,200
港北(東京園) 老人憩いの家	港北区綱島東 1-8-11	11,260
佐 江 戸 老人憩いの家	都筑区佐江戸町 2020	9,242
合 計		29,878

13 高齢者のための優待施設利用促進事業

「高齢者の社会促進」と「高齢者に敬意を払う社会の醸成」のために、「濱ともカード」を横浜市内在住 65 歳以上の高齢者に交付しています。濱とも協賛店にカードを提示すると、入場料や商品代金の割引などのサービスの提供を受けることができます。

平成 22 年度 濱ともカード交付件数 429,527 件 協賛店数 893 箇所

14 全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業

全国健康福祉祭とは、人生の年輪を重ね、豊かな知識と経験を積んだ、はつらつとした高齢者(60歳以上。一部種目を除く)を中心に開催されるスポーツ・文化・福祉などの総合イベントです。

この大会は、高齢者を中心とする国民の健康維持・増進、社会参加、生きがいつくりの促進を図り、ふれあいと活力のある長寿社会の形成に寄与することを目的に開催されており、本市では、種目ごとの予選会を勝ち抜いた選手により選手団を結成し、大会に参加しています。

平成22年度開催地 石川県

平成22年度参加者数 140人

15 高齢者ホームヘルプサービス事業

(1) 自立支援ホームヘルプ事業

おおむね 65 歳以上の方で、介護保険の給付対象とならない方のうち、日常生活を営むのに支障があるひとり暮らしの方などを対象に、生活援助サービスを提供しています。

平成 22 年度利用者数 10 人

(2) 在宅生活支援ホームヘルプ事業

重度の要介護者で、ひとり暮らしなどのため、介護保険の訪問介護のみでは在宅生活の継続が困難な方を対象に、保険給付に加えて身体介護や生活援助サービスを提供しています。

平成 22 年度利用者数 248 人

16 外出支援サービス事業

要支援 1・2 又は要介護 1～5 の認定を受けたおおむね 65 歳以上の方で、単独で一般の交通機関による外出の困難な在宅の方を対象に、専用車両で通院、福祉施設などへの送迎サービスを行っています。(要支援の方については、申請時に確認を行います。)

平成 22 年度 延べ 23,734 回

17 訪問理美容サービス事業

おおむね 65 歳以上で要介護 4 又は 5 に認定された方などのうち、理容所や美容所に出向くことが困難な在宅の高齢者に対して、理容師・美容師による訪問理美容サービスを提供しています。

平成 22 年度 延べ 5,114 回

18 在宅高齢者虐待防止事業

在宅高齢者の虐待の防止と早期発見・早期対応のため、各区役所や地域包括支援センターを相談窓口とするとともに、個別事例に対応するための方針検討会議（ネットワークミーティング）開催や弁護士相談などの支援体制を整備しています。

平成 22 年度新規相談件数 312 件

19 療養通所介護促進事業

療養通所介護事業を開始する事業所に対し、設備などの助成を行います。

平成 22 年度 補助か所数 2 か所

20 訪問指導事業

40 歳以上の方で、生活習慣病や療養中の方、ひとり暮らしや閉じこもりがちの方、要介護状態の方を介護している家族などに対して、区役所の保健師や看護師が家庭を訪問して、心身の健康に関する相談に応じながら、疾病の予防や療養生活についてのアドバイスを行っています。

区別訪問指導対象者数および訪問指導実績

(平成 22 年度)

区名	鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	合計
新規把握数① (人)	333	95	153	332	173	154	183	141	231	185	213	183	71	100	209	314	212	225	3,513
継続把握数② (市内 転入含 む)(人)	590	285	291	703	450	380	485	448	539	497	501	410	504	333	416	368	383	537	8,120
削除数 ③(人)	204	86	211	340	97	164	288	159	459	247	162	131	213	127	236	293	281	186	3,884
年度未 対象者 数(①+ ②-③) (人)	719	294	233	701	526	370	380	430	311	435	552	462	362	306	389	389	314	576	7,749
訪問 延件数 (件)	1,132	1,257	843	1,347	1,064	1,070	1,346	1,066	1,020	1,505	1,778	1,021	696	601	900	1,187	1,397	854	20,084
保健師 (件)	474	298	543	603	554	484	420	444	438	788	925	628	317	326	352	562	376	507	9,039
看護師 (件)	658	959	300	744	510	586	926	622	582	717	853	393	379	275	548	625	1,021	347	11,045

21 中途障害者支援事業

(1) 中途障害者地域活動センター運営費等補助

脳血管疾患の後遺症などにより身体上の障害や心身機能の低下している者に対し、自立した生活をするができるよう、リハビリ教室、生活訓練及び地域交流などを行う「中途障害者地域活動センター」に対して運営費及び設置費の補助を行っています。

ア 中途障害者地域活動センター数

18 か所

イ 活動日数及び延べ利用者数

平成 22 年度 活動センター活動日数 3,979 日、延べ利用者数 59,478 人

リハビリ教室実施回数 621 回、延べ参加者数 3,242 人

(2) 研修会・連絡会等

各区において中途障害者の支援に関する研修会や連絡会、講演会等を行い、中途障害者への理解を深めるための普及啓発を実施しています。内容は、携わるボランティアや介護支援専門員などの専門職への高次脳機能障害や失語症に関する知識を深めるためのものや、医療機関との連携を密にするための連絡会などです。このほか、中途障害者が自主的に活動しているグループへの支援も行っています。

平成 22 年度 連絡会 95 回実施 延べ 1,589 人参加

研修会・講演会等 28 回実施 延べ 1,158 人参加

団体別中途障害者地域活動センター活動実績（平成 22 年度）

区名	施設名	活動センター事業			リハビリ教室		設置年月日
		利用者 実数 (人)	活動 日数	延利用 者数(人)	実施 回数	延利用 者数(人)	
港北	港北根っこの会	28	228	2,989	30	228	平成 7 年 4 月
南	フレンズ南	31	214	2,699	34	112	平成 7 年 5 月
泉	元気かい泉	33	219	3,219	35	224	平成 8 年 10 月
神奈川	リワーク神奈川	31	218	3,661	28	132	平成 9 年 1 月
港南	ワークアップ港南	28	224	2,937	35	138	平成 9 年 8 月
緑	緑工房	29	219	3,130	34	210	平成 10 年 1 月
鶴見	ふれんどーる鶴見	30	225	4,356	36	227	平成 10 年 10 月
都筑	都筑むつみ会	28	225	4,157	33	245	平成 10 年 10 月
金沢	ライブアップ金沢	39	225	3,746	35	236	平成 11 年 7 月
栄	わ〜くくらぶ・さかえ	24	224	3,114	39	111	平成 11 年 10 月
中	チャレンジ新生（中区）	29	217	2,552	35	121	平成 12 年 7 月

旭	フェニックス旭	41	220	3,834	38	214	平成12年11月
磯子	ウェーブ磯子	31	214	3,416	35	287	平成13年7月
瀬谷	ワンステップ瀬谷	23	221	2,281	35	71	平成13年7月
戸塚	とつかわかば	34	208	3,107	33	156	平成13年9月
保土ヶ谷	カルガモの会	34	233	3,336	36	268	平成14年4月
青葉	青葉の風	32	221	3,563	35	170	平成14年7月
西	みらい工房西	24	224	3,381	35	92	平成15年10月
合 計		549	3,979	59,478	621	3,242	

22 ねたきり高齢者等日常生活用具給付事業

在宅のねたきり高齢者やひとり暮らしの高齢者などに対して、介護保険の適用対象とならない紙おむつなど日常生活用具を給付又は貸与しています。

利用者実績

(平成22年度)

品 名	件 数	品 名	件 数
紙おむつ(単位=月)	29,658	シルバークー	4
火災警報機	1,396	自動消火器	2
電磁調理器	35		

23 あんしん電話設置事業

ひとり暮らしの高齢者などに対し、緊急通報装置を設置することにより、緊急時に即応できる連絡網を整備しています。

平成22年度 新規設置台数 157台(平成23年3月31日現在設置総数 2,231台)

24 寝具丸洗い・乾燥事業

加齢に伴う身体機能の低下、心身障害、その他の事由により、寝具類の衛生管理が困難なねたきりの高齢者、身体障害者(児)、知的障害者(児)及びひとり暮らし高齢者が使用している寝具を丸洗い乾燥することにより、対象者の健康増進と生活環境の改善を図っています。

なお、実施は受託業者が対象者宅を訪問して行います。(年3回まで)

平成22年度 延件数 551件

25 高齢者食事サービス事業

ひとり暮らしの中重度要介護者(要介護2以上及び要介護1・要支援の一部)等で必要と認められた方を対象に、訪問による食事の提供と、安否確認を行うことにより、自立した在宅生活を送れるよう支援します。

平成22年度 延べ配食数 392,875食

26 在宅重度要介護者家庭援護金給付事業

日頃、重度要介護者を在宅で介護している家庭に対して援護金を給付することにより、家庭介護者を慰

労し、重度要介護者の福祉向上を図ります。

(1) 給付対象

要介護4又は5に該当する方（重度要介護者）で、1年間介護保険サービスを利用していない方と同居し、在宅で介護している家庭介護者。要介護者、介護者ともに市民税非課税世帯に属すること。

(2) 給付金額

10万円／年

平成22年度 支給件数 16件

27 高齢者等住環境整備事業

要支援以上に認定された高齢者などの身体、生活状況に合わせた住宅改造の相談や、所得状況に応じた改造費用の一部助成を行うことにより、高齢者などの自立支援、寝たきり予防及び介護者の負担軽減を図ります。

平成22年度 助成件数 107件

28 認知症高齢者対策事業

(1) 認知症高齢者保健福祉相談事業

認知症のある方やその家族を対象に、専門医、ソーシャルワーカーなどによる認知症高齢者保健福祉相談や家族教室を実施するとともに、認知症高齢者の理解を深めることを目的とした講演会を実施しています。

平成22年度 家族教室 97回 講演会 84回

(2) 認知症高齢者緊急対応事業

在宅の認知症高齢者が、症状の急激な悪化などにより、在宅での生活が困難となった場合、緊急相談及び専門医療機関での緊急一時入院を行い、本人の安全な生活の確保及び介護者の負担軽減を図ります。

平成22年度 緊急一時受入数 90件

(3) 徘徊認知症高齢者地域支援事業

区役所、警察署、消防署、医療機関、地域関係団体などの関係機関で構成される区連絡会において、地域での支えあい意識の向上や認知症高齢者の早期発見について、情報交換や啓発活動を行っています。また、警察に保護された身元の分からない徘徊認知症高齢者を特別養護老人ホームなどで一時保護しています。

平成22年度 一時保護件数 17件

29 介護予防事業

高齢者の介護予防に関する意識の啓発を図ります。また、二次予防事業対象者（国の基準に該当する虚弱な高齢者）などを対象に、要介護状態などとなることの予防や重度化の防止のために、介護予防ケアプランに基づき必要なサービスを提供します。

(1) 介護予防普及啓発活動支援事業

介護予防に関するイベントや講演会などを実施し、介護予防に関する普及・啓発を図っています。また、高齢者の自主的な介護予防活動が継続的に行われるよう、研修会や連絡会などを実施し、地域活動組織の育成や支援を行っています。

介護予防普及啓発（イベント、講演会等）1,468回 延べ参加人数 41,613人（平成22年度）

体力向上プログラム

489コース（2338回） 実人数 8,306人 延べ参加人数 29,794人（平成22年度）

地域介護予防活動支援（研修会、連絡会等）1,258回 延べ参加人数 24,893人（平成22年度）

(2) 脳力向上プログラム（認知症予防事業）

認知症により介護が必要となる高齢者の増加を防ぐことを目的として、一般高齢者を対象とした認知症予防プログラムや、市民を対象とした講演会を実施し、認知機能の維持・向上に必要な基本的な知識・技術を習得することにより認知症予防を図っています。

ア 認知症予防プログラム

44コース 実人数 607人 延べ参加人数 4,622人（平成22年度）

イ 講演会

31回 延べ人数 1,750人 (平成22年度)

(3) はつらつシニアプログラム (通所型介護予防事業)

特定高齢者を対象に、運動プログラム、口腔ケア・栄養改善プログラムを提供することにより要介護状態になることの予防を図り、自立した生活の確立を目指しています。

ア 運動プログラム

運動習慣を身につけ、自立した生活を送るために必要な筋力を維持するための支援を行っています。

また、フットケアに関する知識・技術の習得と靴の選び方等の普及を行い、歩行上の支障を軽減するための支援を行っています。

36コース 実人数 329人 延べ参加人数 3,356人 (平成22年度)

イ 口腔ケア・栄養改善プログラム

バランスの良い食事摂取及び口腔機能の改善に関する知識・技術を習得するための支援を行っています。

36コース 実人数 326人 延べ参加人数 2,853人 (平成22年度)

(4) 訪問型介護予防事業

二次予防事業対象者を対象に、介護予防の観点から、保健師などが家庭を訪問し、心身機能の低下の防止と健康の保持増進に必要な相談・助言を行っています。

平成22年度 対象者実人数 98人、 訪問延回数 856回

30 特別養護老人ホーム運営指導事業

特別養護老人ホームの運営指導を行っています。

(平成23年3月31日現在) 128施設 入所定員 12,487人

31 養護老人ホーム入所事業

環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な65歳以上の方が入所しています。

養護老人ホーム入所状況

(平成23年3月31日)

施設名	定員	入所者数	平成22年度	
			入所者	退所者
ハマノ愛生園	95	88(88)	1	3
横浜市恵風ホーム	170	96(95)	3	14
聖母の園	50	49(48)	4	4
横浜市名瀬ホーム	200	89(89)	9	22
白寿荘	70	70(70)	9	8
横浜市新橋ホーム	50	50(50)	7	8
市内小計	635	442(440)	33	59
市外への措置	—	67(67)	9	8
合計	—	509(507)	42	67

※ 入所者数欄 () は本市からの入所者数再掲

32 軽費老人ホーム事務費補助

自炊ができない程度の身体機能の低下などがあり、独立した生活が不安で、家族の援助を受けることが困難な60歳以上の方が入所しています。利用料のうち事務費(サービスの提供に要する費用)については本市が補助しています。

(1) 軽費老人ホーム(A型)入所状況

(平成23年3月31日)

施設名	定員	入所者数	平成22年度	
			入所者	退所者
上白根園	50	50	9	9

ルンビニ合掌園	50	50	6	4
ベタニヤホーム	50	50	4	4
東野園	50	50	4	4
睦荘	50	50	7	7
合 計	250	250	30	28

(2) 軽費老人ホーム（ケアハウス）入所状況

(平成 23 年 3 月 31 日)

施 設 名	定 員	入所者数	平成 22 年度	
			入所者	退所者
グリーンヴィラ富士見	40	34	3	4
ケアハウスフォンス	50	50	3	2
シャローム桜山	50	50	3	3
メゾンヴェルト	16	15	3	4
ケアハウスゆうあい	140	116	13	25
フォーシーズンズヴィラそよかぜ	100	100	37	20
合 計	396	365	62	58

33 民間老人ホーム及び入所者に対する法外扶助事業

法外扶助費執行状況 (※) は養護、軽費老人ホーム対象

(平成 22 年度)

費 目	説明 (対象施設)	単価 (円)	対象人員	執行額 (円)
職員雇用費 (時間短縮加算含む)	配置基準以上の職員を雇用する経費 (※)	寮母 438,300 調理 327,400	延 60人 延 152人	76,062,800
職員処遇改善費	職員の昇給財源 (※)	—	延 60月	22,369,200
養護老人ホーム 援護加算	措置費の障害者等介護加算対象者に対する処遇向上のための経費	—	延1,764人	50,250,000
管理費加算	施設の管理充実に要する経費 (※)	—	延9,380人	32,101,905
機械保守管理費	高圧電気、ボイラー、エレベーター保守 (※)	—	9施設	1,787,160
事業費加算	給食費、暖房用燃料費等 (養護)	月額 1,661	延6,101人	10,133,761
日常生活費	年金,収入が基準額以下の入所者に対し、小遣いとして支給する経費 (養護、特別養護老人ホーム)	月額 養護10,000 特養 8,000	延1,171人	11,042,804
県所管施設への負担金	県所管施設への県単独助成額のうち市措置者分を補助	—	延498人	8,295,096

市内老人ホーム入所者の 1 人 1 か月当たりの経費

(平成 22 年度) (単位:円)

施設種別	内 訳	措置費※	法外扶助費	合 計
養護老人ホーム		185,269	38,986	224,255
軽費老人ホーム (A 型)		116,660	24,983	141,643
ケアハウス		25,700	1,642	27,342

※ 軽費老人ホーム (A 型) とケアハウスについては、事務費補助額

34 特別養護老人ホームの整備事業

民間特別養護老人ホームの建設に対し助成を行い、以下のとおり整備しました。

特別養護老人ホームの整備

(平成22年度)

施設名	定員	設置主体	所在地	しゅん工時期
ヴィラ南本宿	特別養護老人ホーム 80 ショートステイ 20	(福) 関西中央福祉会	旭区南本宿町10 9-1	平成22年8月
創生園青葉	特別養護老人ホーム 200 ショートステイ 20	(福) 創生会	青葉区奈良町88 1-13	平成22年11月
陽光苑	特別養護老人ホーム 100 ショートステイ 10	(福) 陽光会	旭区今宿1丁目 66-26	平成23年1月
レジデンシャル常盤台	特別養護老人ホーム 110 ショートステイ 10	(福) 育明会	保土ヶ谷区常盤台 74-7	平成23年2月
今川の郷	特別養護老人ホーム 120 ショートステイ 20	(福) 山寿会	旭区今川町36-1	平成23年1月
みずほ	特別養護老人ホーム 150 ショートステイ 10	(福) 旭会	緑区長津田町23 38-1	平成23年1月
ヴィラ泉	特別養護老人ホーム 100 ショートステイ 20	(福) 幸仁会	泉区上飯田町44 95	平成23年1月
磯子自然村	特別養護老人ホーム 140 ショートステイ 20	(福) ふるさと自然村	磯子区氷取沢町 60-17	平成23年2月
ラペ瀬谷	特別養護老人ホーム 110 ショートステイ 10	(福) 緑樹会	瀬谷区目黒町21 -10	平成23年7月
しょうじゅの里鶴見	特別養護老人ホーム 90 ショートステイ 10	(福) 兼愛会	鶴見区江ヶ崎町 2-1	平成23年10月
来夢の里	特別養護老人ホーム 100 ショートステイ 20	(福) 横浜来夢会	戸塚区汲沢町29 5	平成23年11月
リバーサイドフェニックス	特別養護老人ホーム 90 ショートステイ 10	(福) 同塵会	南区中村町五丁目 316-1 外	平成24年2月 (予定)

35 小規模多機能型居宅介護事業所整備事業

高齢者が要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた地域で生活を続けることができるよう、365日、24時間の介護の安心を提供するため、小規模多機能型居宅介護事業所の整備を進めています。

平成22年度整備の16事業所のうち、申請のあった13事業所について、県または国の補助金を活用した整備費の補助を行いました。

小規模多機能型居宅介護事業所交付金補助施設

事業所名	定員	設置主体	所在地
小規模多機能型プラチナ倶楽部	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:9)	(株)三文サービス	港南区港南台 6-9-25
小規模多機能型居宅介護事業所こすずめの里	利用登録定員 24 (通い:12、泊まり:7)	(有)リラ福祉サービス	戸塚区原宿 2-6-7
小規模多機能ホームパンジー	利用登録定員 24 (通い:12、泊まり:4)	(有)フルライフ	戸塚区柏尾町 1029-1
いずみ中央花みずき	利用登録定員 24 (通い:12、泊まり:4)	(福)横浜市福祉サービス協会	泉区和泉町 3492-5
小規模多機能型居宅介護事業所ロマン	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:8)	(株)アイシマ	瀬谷区阿久和南 2-11-18

白山のつどい	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:6)	(NPO)南の風	金沢区釜利谷南 2-4-22
小規模多機能施設 めぐみ	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:9)	(株)ゆい	港北区高田東 3-1629-6
小規模多機能型居宅介護事業所 みなみ杉田	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:6)	(福)愛光会	磯子区杉田 3-17-12
浦舟地域ケアプラザ 小規模多機能	利用登録定員 24 (通い:12、泊まり:4)	(福)横浜市福祉サービ ス協会	南区浦舟町 3-46
よりどころ和泉	利用登録定員 22 (通い:12、泊まり:4)	(株)同友会ハートアン ドハート	泉区和泉町 1689-11
小規模多機能型居宅介護事業所 ぼやあ樹 横浜	利用登録定員 25 (通い:15、泊まり:9)	(株)ゆたかなビレッジ	神奈川区平川町 10-6
けいすい小規模多機能 さとやま	利用登録定員 24 (通い:15、泊まり:7)	(医)景翠会	金沢区釜利谷西 3-35-19
小規模多機能居宅介護 かもいけ	利用登録定員 24 (通い:12、泊まり:6)	(株)ケー・ディー・オー	都筑区荏田南 5-18-24

36 認知症高齢者グループホーム整備事業

認知症の高齢者が共同生活（5～9人）を通じ、住み慣れた地域で能力に応じ自立した日常生活を継続することを支援する認知症高齢者グループホームの整備を進めています。

また、平成19年度の消防法一部改正に伴い、国または県の補助金を活用して、スプリンクラーの設置費補助を行い、制度の普及啓発及び早期設置の促進を図っています。

(1) 整備費補助事業

平成22年度整備の10事業所のうち、申請のあった4事業所について県の補助金を活用した整備費の補助を行いました。

認知症高齢者グループホーム交付金補助施設

事業所名	定員	設置主体	所在地
ミモザ横浜岸谷	18人（2ユニット）	ミモザ株式会社	鶴見区岸谷1-10
グループホームめぐみ	9人（1ユニット）	株式会社 ゆい	港北区高田東3-33-3
グループホーム みかみ	9人（1ユニット）	有限会社 みかみ	戸塚区深谷町1234-1
グループホーム 「陽春の里」	18人（2ユニット）	有限会社 松田メデ ィカルサービス	栄区中野町56-4、56-39

(2) スプリンクラー設置費補助事業

平成22年度整備は113事業所が補助金交付を受け、スプリンクラーを設置しました。

事業所名	定員	設置主体	所在地
グループホーム紫恩 他112事業所	18人（2ユニット）	(有)紫恩	鶴見区駒岡3-6-13

37 地域密着型サービス事業所運営推進事業

(1) 小規模多機能型居宅介護事業所運営費等補助金

小規模多機能型居宅介護事業所の開設に必要な事業費を軽減し、事業者の参入を促進するため、開設初年度の運営資金等に対して横浜市独自の補助を行っています。

平成22年度は14事業所に補助金を交付しました。

(2) 施設開設準備経費助成特例対策事業

小規模多機能型居宅介護事業所および認知症高齢者グループホームが、開設時から安定した、質の高いサービスを提供するための体制整備を支援することを目的に、県の「介護職員処遇改善等特例基金」を活用して、開設準備に係る経費を助成しています。

平成 22 年度は 22 事業所に補助金を交付しました。

- ア 小規模多機能型居宅介護事業所 16 事業所
- イ 認知症高齢者グループホーム 6 事業所

38 認知症高齢者グループホーム重度化対応助成事業

要介護 4 以上の利用者を一定割合以上継続して受け入れているグループホームに対して助成を行い、適正なサービス提供体制の構築を支援しています。

平成 22 年度 助成事業所数 40 事業所

39 認知症介護実践者等養成研修事業

認知症介護の専門職員を養成し、認知症介護技術の向上を図るため、認知症対応型共同生活介護の代表者など、高齢者介護の指導的立場にある者及び介護実務者を対象とした研修を実施しています。

平成 22 年度 研修参加人数 述べ 524 人
研修実施回数 延べ 11 回

40 介護相談員派遣事業

市内の介護保険施設に派遣された介護相談員が利用者や家族の話を聴き、利用者の不満や不安の解消を図るとともに、利用者と事業所の橋渡しを行い、介護サービスの質の向上に取り組んでいます。

平成 22 年度 介護相談員数 162 人
派遣施設数 144 箇所

41 介護保険事業所等監査指導

介護保険の居宅サービス事業者、地域密着型サービス事業者を対象に、集団指導及び実地指導により、サービスの質の確保、向上やサービスの適正化を図ると共に、給付適正化システムのデータや苦情や内部告発などの情報提供をもとに、不正や不適正な事案に対して監査を実施しています。

平成 22 年度 実地指導実施事業所数 217 事業所
監査実施事業者数 10 事業所（うち文書指導 2 事業所、指定取消 2 事業所）